

7月のできごと

街のアルバム



富士市青少年の船
(七月二十七日
～三十一日)

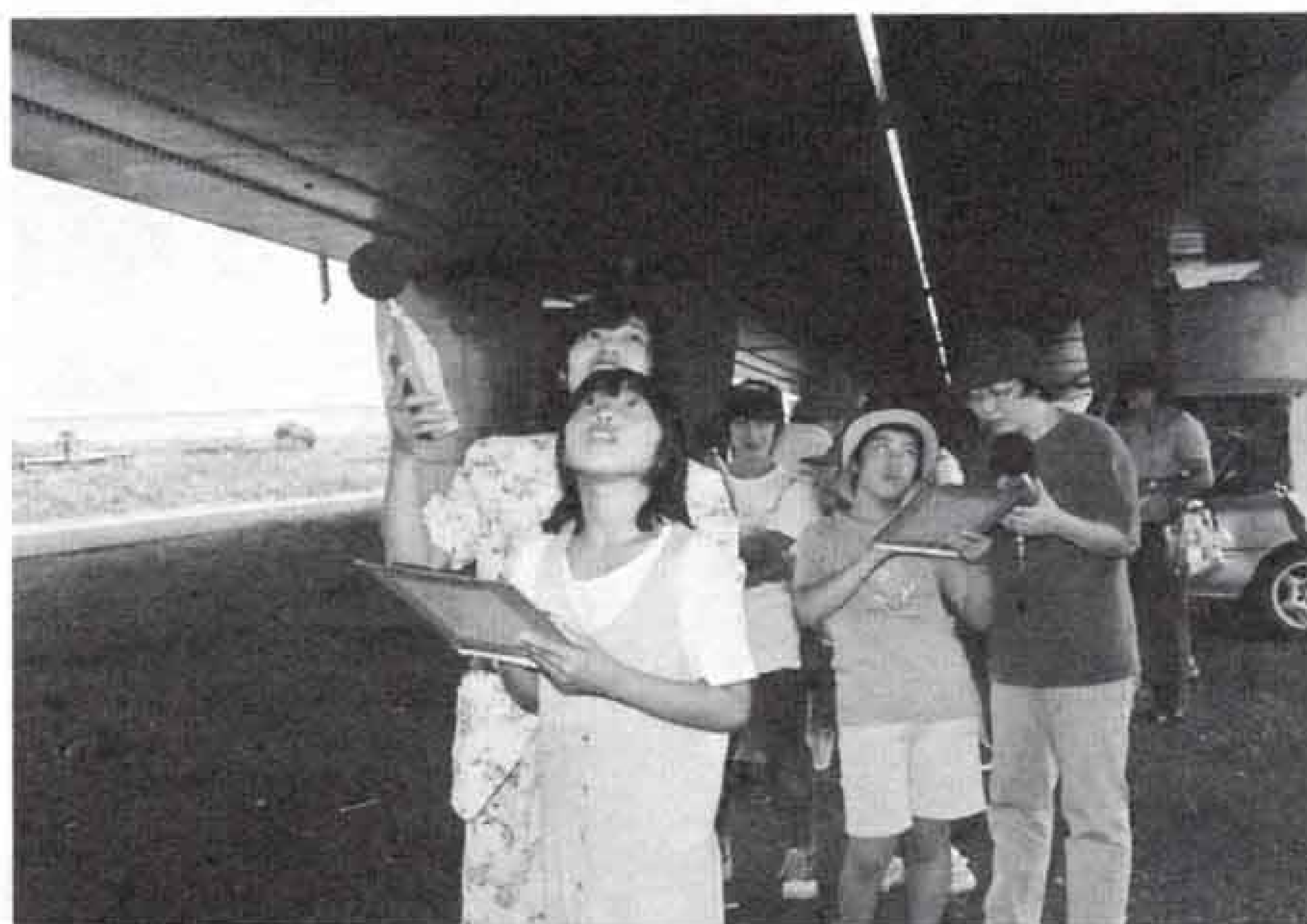


地域の新たな憩いの場に 「原田湧水池公園」開園式

7月22日 地域の豊富な湧水を利用した「原田湧水池公園」が、市立第三保育園西側にオープンしました。園内には、水車小屋や親水池、あずまやなどが整備され、ゆっくりと散策を楽しむことができます。式典であいさつに立った市長は「人々の安らぎの場、子どもたちの学習の場として、大いに活用してください」と期待を述べました。

事業の進み具合を直接確認 「市長行政視察」

7月3日 適正で効果的な市の予算の投入のため、事業の進み具合などを、市長が現地で直接確認をする「市長行政視察」が行われました。今回は、老朽化が進む市立第一保育園をはじめ9か所を点検。市長は現地で担当部課長からの説明を受け、事業の必要性や緊急性について確認をしました。



いろんな「音」をはかったよ 「親子市政教室」

7月25日 毎年夏休みに行われる恒例の「親子市政教室」。今回は「暮らしの中の騒音測定&ロゼシアターわくわく探検」をテーマに行われました。参加した親子は「新幹線が通過する音より人の声のほうが大きいなんて驚いた」「ロゼシアターでは、ふだんは見られない舞台裏を見学できてとても楽しかった」と感想を述べてくれました。



水害から市民の命と財産を守ります 「富士市水防訓練」

7月15日 富士市水防団による「富士市水防訓練」が、かりがね公園で行われました。この訓練は、団員の士気を高めるとともに、市民にも水防に対する理解と協力を求めるため、台風シーズンを前に毎年実施されます。団員たちは、川倉や土のう積みなどの水防工法を披露し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。